

2015年(平成27年)4月23日 木曜日

優
秀
賞

協和工業が開発した常
時摺動シャフト(写真)

独創技術 ここに結実

第27回 中小企業優秀新技術・新製品賞

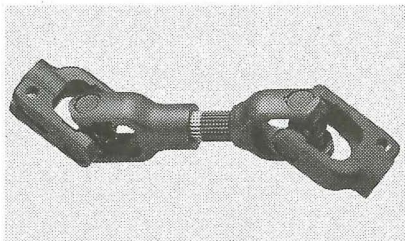
りそな中小企業振興財団・日刊工業新聞社選定 **7**

応答性に優れた常時摺動
シャフトの開発

協和工業

は構成部品のスプライン軸を最適な歯形形状に設計し、樹脂コーティングを施した。自動車のハンドルの動きをタイヤに伝える役割を果たし、衝突時にはスライド部分が短くなって衝撃を吸収する。ハンドルの操作位置の調整や、車の衝突安全性の向上につながる製品。高級車のほか、軽自動車や農業機械など幅広

衝突時の衝撃吸収



く市場を開拓する。
従来のシャフトは固定

式が一般的で、金属製伸縮シャフトは高級車などに搭載分野が限られている。別付けの振動や衝撃を吸収する構造が不要になり、コストや工数の低減にも結びつく。ジョイント(継ぎ手)の生産で長年培った冷間鍛造技術などを応用した。

(愛知県大府市、鬼頭佑治社長、0562・4

7・1241)